(第1面)

産業廃棄物処理計画書

令和7年 6月 30日

神戸市長 宛

提出者

住所 神奈川県横浜市西区みなとみらい

プ 2-3-1クイーンズタワーA棟

氏名 日揮株式会社 代表取締役社長 山口 康春

(法人にあっては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 045-682-1111 (代表)

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他 その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事	業	場	i Ī	の	名	称	ありまこうげんホスピタル新A棟建設工事
事	業	場	Ø	所	在	地	兵庫県神戸市北区長尾町上津4663-3
計		画		期		間	2025年4月1日~2026年3月31日

当該事業場において現に行っている事業に関する事項

	1 3 7 1 4 7 1 7 1 7 1 7 1 7 1 7 1 7 1 7 1 7								
	①事業の種類	D06 総合工事業							
	②事業の規模	前年度元請完成工事高(1億500万円)							
-	③従業員数	2名							
	④産業廃棄物の一連 の処理の工程	産業廃棄物は、中間処理会社に処理を委託する 建設汚泥:処理会社にて、改良土として再資源化 廃プラスチック類:処理会社にて分別後、RPF等として燃料化 紙くず:処理会社にてサーマルリサイクル 木くず:処理会社にてチップ等として再資源化 金属くず:分別後、有価物として処理 廃石膏ボード:処理会社にて無水石膏として再資源化 ガラス・陶磁器くず、その他がれき類、コンクリートがら・アスコンがら⇒処理会社にて、再生砕石等として再資源化							

産業	養廃棄物の処理に係る	6管理体制に関する事項												
	(管理体制図)													
	環境管理組織体制													
	本社機構 ⇔ 環	境管理責任者(現場責任	者)											
	監視測	ı 定担当者 環境教育	担当者											
産業	・ 養廃棄物の排出の抑制	川に関する事項												
	【前年度(令和 6年度)実績】													
		産業廃棄物の種類												
		排出量	3953. 6	t	t									
	①現状	(これまでに実施した取組) 排出量 別紙のとおり ・現場において、分別用コンテナを設置し、可能な限り、分別を行う ・事務所内における紙資源の有効活用を行う												
		【目標】												
		産業廃棄物の種類	事業終了											
		排出量	0	t	t									
	②計画	(今後実施する予定の取) 事業終了	組)											
産業	-	つる事項												
	①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 建設汚泥、廃プラスチック類、紙くず、木くず、その他がれき類、 コンクリートガラ、アスコンガラ												
		(今後分別する予定の産業 事業終了	É廃棄物の種類及び	が分別に関する取組)										
	②計画													

自	っ行う産業廃棄物の再	再生利用に関する事項	- pany		
		【前年度(令和 6年度	E)実績】		
		産業廃棄物の種類	-		
		自ら再生利用を行った 産業廃棄物の量	-	t	t
	①現状	(これまでに実施した耶 実績なし	双組)		
		【目標】			
		産業廃棄物の種類	-		
		自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量	-	t	t
	②計画	(今後実施する予定の取 事業終了	双組)	•	
自身	 う行う産業廃棄物の『	ー 中間処理に関する事項			
			E) 実績】		
		産業廃棄物の種類	-		
		自ら熱回収を行った 産業廃棄物の量	-	t	t
	①現状	自ら中間処理により減量した 産業廃棄物の量	-	t	t
		(これまでに実施した取事業終了	双組)		
		【目標】			
		産業廃棄物の種類	-		
		自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量	-	t	t
	②計画	自ら中間処理により減量する 産業廃棄物の量	-	t	t
		(今後実施する予定の取 事業終了	双組)		

自身	っ行う産業廃棄物の埋	2立処分又は海洋投入処分	に関する事項		
		【前年度(令和 6年度)実績】		
		産業廃棄物の種類	-		
	(a) and (1).	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った 産業廃棄物の量	-	t	t
	①現状	(これまでに実施した取 事業終了	組)		
		 【目標】			
		産業廃棄物の種類	-		
		自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量	-	t	t
	②計画	(今後実施する予定の取 事業終了	組)		
産業	É廃棄物の処理の委託	とに関する事項			
		【前年度(令和 6年度)実績】		
		産業廃棄物の種類	別紙のとおり		
		全処理委託量	3953. 63	t	t
		優良認定処理業者への 処理委託量	30. 85	t	t
		再生利用業者への 処理委託量	3922. 78	t	t
	①現状	認定熱回収業者への 処理委託量	-	t	t
		認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	-	t	t
		(これまでに実施した取・産業廃棄物処理会社お 二重チェックリストに ・電子マニフェスト使用 ・中間処理会社において ヒヤリングを行い、業	よび収集運搬会社 て現地の確認を行 の会社を選定する は、産業廃棄物の	い、優良会	会社を選択する

(第5面)

	(弗 5 囬)	
	【目標】	
	産業廃棄物の種類 -	
	全処理委託量 - t	t
	優良認定処理業者への 処理委託量 - t	t
	再生利用業者への 処理委託量 - t	t
	認定熱回収業者への 処理委託量 - t	t
②計画	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への - t 処理委託量	t
	事業終了	

備考

- 1 前年度の産業廃棄物の発生量が1,000トン以上の事業場ごとに1枚作成すること。
- 2 当該年度の6月30日までに提出すること。
- 3 「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。
 - (1) ①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
- (2) ②欄には、製造業の場合における製造品出荷額(前年度実績)、建設業の場合における元請完成工事高(前年度実績)、医療機関の場合における病床数(前年度末時点)等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。
- (3) ④欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程(当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。)を記入すること。
- 4 「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。
- 5 「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者)への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者)である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。
- 6 それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、産業廃棄物の種類が3以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「一」を記入すること。

7	※欄け記入	しないこと。

産業廃棄物処理計画書 別紙集計表

①現状:前年度(令和6年度)実績

②計画:今年度(令和7年度)目標

	産業廃棄物の排出の抑制に 関する事項				自ら	行う産業廃棄物の	中間処理に関する	事項	自ら行う産業廃棄 は海洋投入処分	物の埋立処分又				產	産業廃棄物の処理の	委託に関する事項	頁			
産業廃棄物の種類	排出量		自ら行った(行う)産業廃棄物の 再生利用に関する事項		自ら熱回収を行った(行う)産業 の量		自ら中間処理により 減量した(する)産業廃棄物の量		自ら埋立処分又は海洋投入処分を 行った(行う)産業廃棄物の量		全処理委託量		優良認定処理業者への 処理委託量		再生利用業者への 処理委託量		認定熱回収業者への 処理委託量		認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	
	①現状	②計画	①現状	②計画	①現状	②計画	①現状	②計画	①現状	2計画	①現状	②計画	①現状 ②	2計画	①現状	②計画	①現状	②計画	①現状	②計画
0800 木くず	18.7	0.0	_	_	_	_	_	_	_	_	18.7	0.0	0.0	0.0	18.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
1300 ガラスくず、コンクリートくず 及び陶磁器くず	0.3	0.0	_	_	-	-	_	_	_	_	0.3	0.0	0.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
1500 がれき類	3,901.0	0.0	_	_	_	_	_	_	_	_	3,901.0	0.0	0.0	0.0	3,901.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2020 建設系混合廃棄物(管理型含む)	16.8	0.0		_	-	_	_	_		_	16.8	0.0	13.7	0.0	3.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2440 がれき類(石綿含有産業廃棄物)	14.8	0.0	_	_	_	_	_	_	_	_	14.8	0.0	14.8	0.0	0.0	0.0		0.0	0.0	0.0
2500 水銀使用製品産業廃棄物(蛍光灯)	1.5	0.0	_	_	_	_	_		_	_	1.5	0.0	1.5	0.0	0.0	0.0		0.0	0.0	0.0
7421 廃石綿等(飛散性)	0.6	0.0	_	_	_	_	_		_	_	0.6	0.0	0.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
																			+	
																			+	
																			+	
																			+	
																			+	
																			+	
																			+	
																			+	
																			+ + +	
																			+	
																			+	
合計	3,953.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	3,953.6	0.0	30.9	0.0	3,922.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

単位:t